

ほたる出張勉強会アンケート

参加者：35名

アンケート協力者：31名 回収率：89%

実施日：平成25年11月27日（水）

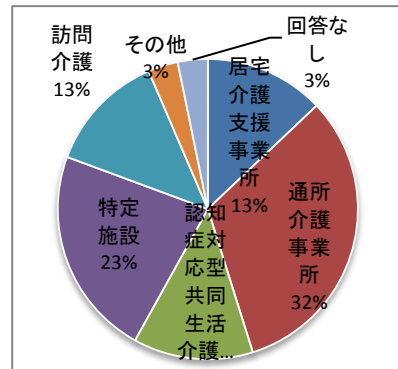
場所：株式会社ひまわり

テーマ：「医師が常駐しない現場で求められる 看護師・介護職の判断力向上を目指して」

講師：医師会地域医療連携室 看護師

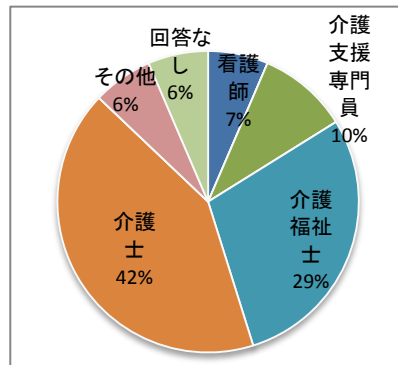
所属

居宅介護支援事業所	4
通所介護事業所	10
認知症対応型共同生活介護	4
特定施設	7
訪問介護	4
その他	1
回答なし	1
合計	31



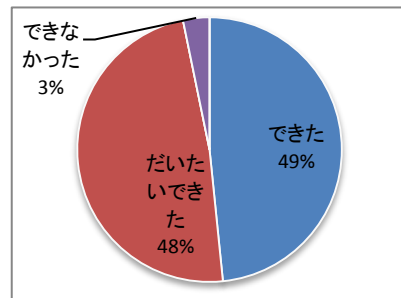
職種

看護師	2
保健師	0
介護支援専門員	3
社会福祉士	0
介護福祉士	9
介護士	13
事務	0
その他	2
回答なし	2
合計	31



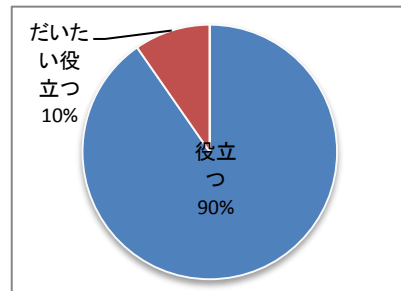
1、勉強会の内容は理解できましたか。

できた	15
だいたいできた	15
あまりできなかった	0
できなかった	1
回答なし	0
合計	31



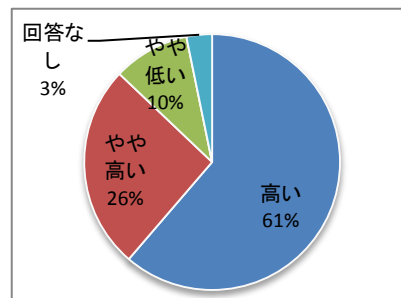
2、勉強会で学んだことは実践の中で役立ちますか。

役立つ	28
だいたい役立つ	3
あまり役立たない	0
役立たない	0
回答なし	0
合計	31



3-1、勉強会に参加して全体的な満足度はどの程度でしたか。

高い	19
やや高い	8
やや低い	3
低い	0
回答なし	1
合計	31



3-2、その理由をお書きください。

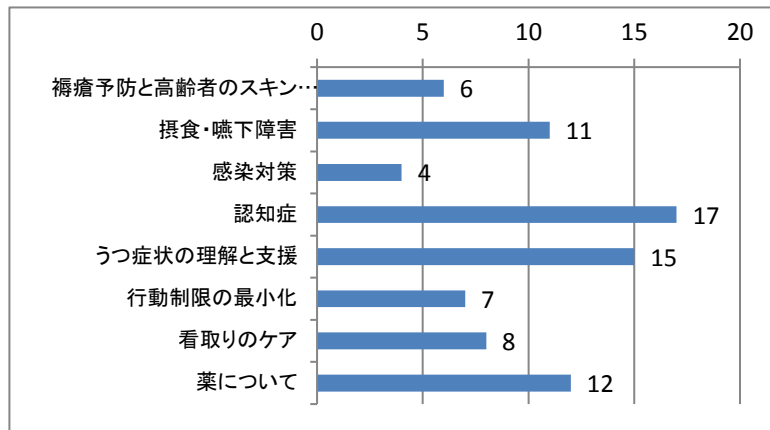
- ・ いざ、その時になった時の覚悟ができたと思います。(緊急時対応は未経験)
- ・ 普段、聞けない具体的な事が沢山聞けて良かったです。
- ・ 普段の様子をいかに観察しているかが、いかに重要であるかを改めて感じました。
- ・ 実際にそのような状況にあった時、パニックにならないと思った。
- ・ 知識、経験からくる具体的で解りやすい説明だった。
- ・ 介護に経験が浅い自分なので、初歩的な説明を分かりやすい言葉で説明して頂けたので理解できました。
- ・ 医療的な知識不足があり、難しい面もあった。
- ・ 具体的に病院での対応、判断、救急隊員の話などあり、こちら側の準備の必要性が具体的に理解できた。
- ・ 看護師さんの思いや役割を知ることができた。
- ・ データーを元に細かく説明されておりましたので、紙面を見てまた勉強ができると思った。
- ・ 仕事の都合で途中からの参加だったので。
- ・ 常日頃緊急時の対応について自信不足で学ぶ機会がほしいと思っていたため。
- ・ 分かりやすい内容でした。
- ・ 実際に自分の悩みである、どの時点で救急かという話を聞けて自信が持てた。
- ・ 説明が分かりやすかった。
- ・ 仕事で途中からの参加だったため
- ・ 看護師さんの実体験を語って頂き、今まで考えなかったところを考える事ができた。
- ・ 例に沿っての説明が分かりやすかった。
- ・ 緊急時の対応ということで行動する時に、自分の判断だけでしてしまっ良いのか(微妙な時)。戸惑いがあったが、良いのだと言って頂けた。
- ・ 医療的な事はほとんど無知なので、説明を聞き何となく理解できました。
- ・ とても実用的。いつもの現場に照らし合わせて考えられた。
- ・ 日常の生活を観察することの大切さを改めて気付かせて頂けた。

4、今回の研修で得たこと、学んだことがありましたらお書きください。

- ・ 医学的知識の不足に不安がありましたが、介護員はその視点で“いつもと違う”その方の生活から気付き、人生に寄り添っていくのだと思い強くしました。
- ・ 周りとの協力、情報交換の大切さ、いつもと違う気付きの重要性
- ・ いつもと違うところを具体的に伝えるということ
- ・ 普段の様子観察がいかに大事かを学ばせていただいた。
- ・ いつもの様子を知っている事、身近な立場として普段から意識してみていく事が大切である事を再確認しました。
- ・ それはたくさんありました。伝え方や、いつもとどう違うかが重要、など。
- ・ 少しいつもと違う事で、迷わず救急車要請しても良いと学び、安心感が広がりました。
- ・ 日々の観察力を養う、「いつも」の状態を把握することの大切さ。
- ・ デイのお客様の疾患、既往歴把握の必要性が再確認でき良かった。
- ・ やはり、一人ひとりの病歴、薬、心理面などの把握をしておくこと、延命について確認をとっておくことが必要と改めて思いました。
- ・ 利用者様のいつもと違った場面を見たらすぐに異常と判断し、職員と共有し、医師に報告する。
- ・ 普段とのちょっとした違いにも気付き、そこから様々考えることの大切さ。
- ・ いつもとの違いを見つめる、また、その違いがある時の対応の仕方などいつもを見ていなければ、違いも分からないでしまう。とても大切な事だと思います。
- ・ 情報の大切さがより分かった。
- ・ ご利用者様をみて気付くことの大切さ
- ・ いつもの様子をよくみての様子の違いを注意して業務につきたい。
- ・ 在宅のお客様でおきかえたとき、どんな事ができるか考えていきたいと思います。
- ・ マニュアルを基本として、異変に気付く力が我々にあること。
- ・ 対応の仕方で迷っていたが、少し分かってきた。
- ・ 具体的に情報を伝えることの大切さをしることができた。
- ・ 救急時に、本人の気持ち、家族の意向を伝える必要があるのを確認しておくこと。
- ・ ご利用者様の状態の把握が第一基本で、それをもとにした対応が必要だと思った。
- ・ 緊急時の対応。
- ・ 普段ご利用者様の様子を見る心構えとして、「昨日と違うところはないか」とみるべきだと学んだ。
- ・ 日頃からお客様のお顔、様子を良く見て、情報を共有する大切さを学びました。
- ・ 私は介護の仕事を始めてまだ3年と経験も浅く、今回、緊急時の対応をととてもくわしく、また、梅木さんの多くの体験談もお聞き出来てとても参考になりました。ありがとうございました。
- ・ “いつもと違う”のは大きな判断基準であると、はっきり知る事ができた。

5、今後取り上げてほしいと思うテーマについて○をつけてください。(複数回答可)

褥瘡予防と高齢者のスキンケア	6
摂食・嚥下障害	11
感染対策	4
認知症	17
うつ症状の理解と支援	15
行動制限の最小化	7
看取りのケア	8
薬について	12



6、その他、研修内容に関する意見や感想などご記入ください。

- ・たいへん貴重なお話をありがとうございました。
- ・難しい内容も多く、まだまだ勉強をしっかりとしなければと実感し、これからもっと頑張ろうとやる気が増しました。ありがとうございました。
- ・緊急時、パニックにならないように普段の様子をきちんと把握したいと思います。ありがとうございました。
- ・とても細かくお話をお聞きすることができ、とても良かったです。ありがとうございました。
- ・今日は本当に看護師さんの立場からの意見や対応を伺うことができ、また、勉強させて頂けて良かったです。想いの温かさや強さを感じましたし、プロなのだなあと、すばらしいと思いました。
- ・介護といっても様々な面からみていかないと本当の姿がみえないこと。少しずつでも知識を増やしていき、今よりも良いケアができるようにしていきたいです。
- ・勉強になりました。ありがとうございました。
- ・今日は本当にありがとうございました。マニュアルを復習する機会にもなりました。
- ・介護職について、とても理解して頂いていると思いました。ありがたいと思います。
- ・今回とても良かったと思うので、また、このような研修をしていただきたいと思いました。
- ・途中からの参加ではありましたが、新しい知識も増え、有意義な時間でした。ありがとうございました。
- ・自分自身で悩んでいた部分がいくらか軽減されたような気がします。本当にありがとうございました。
- ・普段散々迷っている事があるのに、質疑応答でうまくまとめられず発言できなかった事とても残念に思った。すごく勉強になりました。
- ・救急対応は命に関わる事なので、そういった知識を得るこの機会に参加できて良かったです。
- ・介護員側の立場を理解して話して下さっているのが分かりました。自信にもつながりました。
- ・今回も事例は少しだったが、応用して考えることもできると思った。
- ・またやってほしいと思った。
- ・認知症の方の食欲低下は、一大事なのだと知りました。ありがとうございました。
- ・眼球上天や、耳たぶでのSPO₂の測り方など、実際の現場ですぐに活かせることを知れて良かったです。